

ネイルスクールおよびネイルに関する授業・講習等における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン 適合施設 チェックリスト(ネイルスクールおよびネイル講習会場)

受講生とスタッフの健康を守り、安心して授業・講習を受講していただくため、以下の22項目の感染症対策を実践しましょう。
JNA認定校は、本チェックリストに基づき感染症対策を実践することでJNAのホームページより「実施宣言ステッカー」を取得することができます。

実践項目	具体的な内容
教室・講習会場の設備・環境 全般に関わる事項	
1 教室・講習会場入口の衛生的配慮	<input type="checkbox"/> 手指に用いる消毒剤または除菌剤等を設置し、入口で手指消毒を行ってから入室するよう促している。 <input type="checkbox"/> ドアノブ等(高頻度接触部位)は、ドアの開閉時の都度、または定期的に消毒または除菌を行っている
2 対面遮蔽の工夫(実習時) 間隔をあげた席の配置(座学時・実習時)	<input type="checkbox"/> 実習時はスニーズガードを設置している。スニーズガードの設置ができない密接場面では、受講生・モデル共に、フェイスシールドとマスクの両方を着用している。 <input type="checkbox"/> 実習終了後は、スニーズガードの消毒または除菌を行っている。 <input type="checkbox"/> 受講生同士が密接しないよう席の間隔を適切に(最低1m、できれば2m)あけている。大声で話さないよう努めている。
3 モデルハンド(人工ハンド)を活用したトレーニング(実習時)	<input type="checkbox"/> 実習を行う際には、可能な限り“人の手”ではなく、“モデルハンド(人工ハンド)”を活用したプログラムを導入し、密接および密集を避けている。
4 効率の良い換気	<input type="checkbox"/> 外気に面した窓やドアを開けられる施設では、送風機等(扇風機は室外に向けて使用する等)を活用して効果的な換気を行っている。窓やドアが開けられない施設では、建物に設置されている給排気設備を常時稼働させるとともに、定員を2/3～1/2程度に減らす対策を講じている。
5 高頻度接触部位の消毒または除菌	<input type="checkbox"/> テーブル(教室、共用部分、スタッフルームを含む)、椅子(背もたれ、ひじ掛け、座面)、ドアノブ、電気のスイッチ、電話、キーボード、タブレット、タッチパネル、レジ、蛇口、エレベーターのボタン、カラーサンプル、デザインサンプル等の消毒または除菌を行っている。
6 受講生の休憩スペース	<input type="checkbox"/> 休憩時間も密集を避け(最低1m、できれば2mあける)、飲食の際は横並びに座り、会話も控え、効率の良い換気を行っている。 <input type="checkbox"/> テーブル、椅子、その他 高頻度接触部位を定期的に消毒または除菌を行っている。
7 会計の際の留意点	<input type="checkbox"/> 可能な限り、電子決済を推奨し、カードリーダー、タブレット、キャッシュトレイ、ペン等の消毒または除菌をしている。 <input type="checkbox"/> 会計後の手洗いまたは手指消毒を徹底している。
8 トイレ、手洗い設備等の衛生的配慮	<input type="checkbox"/> 清掃、消毒または除菌を通常以上に徹底している。 <input type="checkbox"/> トイレはフタを閉めて流す徹底を図るための掲示を行っている。 <input type="checkbox"/> 液体石けん、ペーパータオルを備えている。共用タオルを使用していない。ハンドドライヤーの使用を停止している。
9 廃棄物の処理	<input type="checkbox"/> ふた付きのゴミ箱を備え、ゴミはビニールに入れ適切な方法で廃棄している。 <input type="checkbox"/> 廃棄物の処理の際は、グローブとマスクを着用している。事後に手洗い、手指消毒をしている。
講師・スタッフの健康管理等に関わる事項	
10 講師・スタッフの健康管理	<input type="checkbox"/> 体調チェックに気を配り、健康管理(体温等)を記録している。 <input type="checkbox"/> 出勤を控える要件を理解している。 <input type="checkbox"/> 毎日の行動記録(いつ、どこで、誰と会ったか)を残している。
11 マスクの常時着用 フェイスシールドの活用	<input type="checkbox"/> 講師・スタッフは飛沫感染防止のため、マスクを常時着用している。 <input type="checkbox"/> スニーズガードの設置ができない密接場面では、フェイスシールドとマスクの両方を着用している。フェイスシールドの着用後は消毒または除菌を行っている。
12 スタッフルーム等	<input type="checkbox"/> 食事、休憩時、着替えの際に密集を避け(最低1m、できれば2m)、飲食の際は横並びに座り、会話も控え、効率の良い換気を行っている。 <input type="checkbox"/> テーブル、椅子、その他 高頻度接触部位を消毒または除菌している。
受講予約・受付に関わる事項	
13 予約制の徹底	<input type="checkbox"/> 受講予約と受講定員を設定し、最少人数の講師・スタッフで対応できるように運営し、講習時間が延長しないよう努めている。
14 受講生の体調チェック(予約時)	<input type="checkbox"/> 受講予約にあたり、受講をお断りする要件を明記し、該当しない事を確認してから、受講の予約を受け付けている。
受講生に関わる事項	
15 受講生の体調チェック(受講当日)	<input type="checkbox"/> 体調が万全でない場合は、予約日を変更していただくようお願いしている。 <input type="checkbox"/> 検温を行い、当日の体調が良好であるかを伺って、マスクの着用確認を行ってから授業または講習をスタートしている。 <small>※商業施設内に施設がある場合は、商業施設の入り口等で既に検温を実施している場合、再度の検温は行わなくてもよい。</small>
16 マスク着用の確認	<input type="checkbox"/> 飛沫感染防止のため、マスクを正しく常時着用できているか確認している。
実習に関わる事項	
17 実習を行う際の着衣等(受講生)	<input type="checkbox"/> マスク、フェイスシールド(必要に応じて)、アイガード、グローブ(必要に応じて)、清潔な実習着やエプロンを着用している。 <input type="checkbox"/> スニーズガードの設置ができない密接場面では、フェイスシールドとマスクの両方を着用している。
18 丁寧な手指消毒	<input type="checkbox"/> こまめな手洗いを励行すると共に、施術のはじめに消毒剤を用いて擦式清拭消毒を丁寧に行っている。
19 実技授業・講習に関わる器具、用具、備品類の衛生管理	<input type="checkbox"/> 消毒済みの器具、用具、備品類を備え、実習終了後は、通常以上(場合により標準レベル以上)の消毒または除菌を行っている。 <input type="checkbox"/> コットン、ガーゼ、ペーパー類等は使い捨てとし、施術モデルが直接触れる備品類には可能な限りペーパー等で覆う工夫をしている。ペーパー等で覆うことの出来ない高頻度に接触する備品類等は、実習終了後に消毒または除菌を行っている。
20 各種用具の持ち手・化粧品等の外装部分の適切な消毒	<input type="checkbox"/> 各種筆類(ジェル用、アクリル用、アート用等)の持ち手部分、ネイルポリッシュ等の各種化粧品、ネイル材料のキャップや本体部分も、使用後は消毒または除菌を行っている。
その他	
21 緊急時の対応	<input type="checkbox"/> 有事の際の連絡先(管轄の保健所または所轄担当役所の電話番号)と対応フローを明確にし、共有できている。 <small>商業施設内に施設がある場合は、その管理部門と連携して適切な対応をとっている。</small>
22 ガイドラインの遵守 COCOA利用の促進	<input type="checkbox"/> 「ネイルスクールおよびネイルに関する授業・講習等における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を参照しながら取り組みを実践している。また、新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCA)の利用を促進している。